

# ハ一七二一

♪ 2024/11/19 第10号

## ユネスコとは

♪ 11月18日の給食は「和食給食」でした。メニューは、ごはん・鯉のたたき風唐揚げ・白菜と水菜のごま和え・すまし汁・おはぎです。2013年12月4日、和食（日本人の伝統的な食文化）がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを受けて、11月24日が「和食の日」になったことからの献立メニューです。無形文化遺産は字のごとく、形のない文化のことです。具体的な料理が登録されたのではなく、「和食」という文化が登録されました。和食の基本は「だし」です。自然を尊重し、季節感を大事にし、栄養のバランスも良く、伝統的な行事には必ず登場する和食をこれからも守っていきましょう。



♪ところでユネスコとは何でしょうか。ユネスコは「国際連合教育科学文化機関」のことで国際平和と人類の福祉の促進を目的としています。ユネスコ憲章には「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」とあります。

♪魚住東中学校は来る1月24日（金）にユネスコ韓国教職員招へいプログラムを実施します。約30人の韓国の学校の先生達が皆さんと交流します。授業を見学していただいたり、授業をしてくださったり、一緒に給食を食べたりします。2025年は日韓国交正常化60周年という記念すべき年です。「近くて遠い国」であった日本と韓国が「近くて近い国」となるにはお互いがお互いのことを知ることからがスタートです。皆さんも受け入れを楽しみにしてくださいね。

♪写真は私がこの夏、韓国の朝鮮通信使博物館を訪問したときに購入したキーホルダーです。江戸時代、朝鮮が日本へ外交のため通信使を12回派遣しました。文化や芸術、産業など様々な影響を受けました。その間、日本と韓国は一度も争うことなく友好的な関係だったと言われています。この朝鮮通信使に関する記録も2017年に「世界の記憶」としてユネスコに登録されています。